

ロンドン、2016年1月14日

Primetals Technologies、仏 Ugitech(ユジテック社)のステンレス線材圧延機用コイル搬送・圧縮システムを近代化

- 新システムにより自動的にコイルを垂直方式圧縮システムに装入
- 斬新な方式により巻取り密度の高い線材コイルを生産
- 効率的なコイル搬送設計

Primetals Technologies は、フランスのステンレス線材メーカーの Ugitech（ユジテック社）から、線材圧延機用のコイル搬送・圧縮システムの自動化及び近代化更新工事で、すべての性能目標を達成し、最終検収書を受領しました。

フランス東部のユジーヌにあるステンレス線材工場の近代化更新では、従来の手動2次工程に替って、台上から圧縮前コイルを自動挿入する新型の垂直方式コイル圧縮機および搬送ステーションによるシステムを設計。従来の水平方式圧縮システムは処理が遅く非効率で、下流工程での効率的処理に適したコイル巻取りができていませんでしたが、本システムでは、ショットブラスト工程後のコイル圧縮前にコイルの巻取り密度を上げる特殊機構を装備。本システムは専任オペレータ不要の完全自動で、フォークリフトの運転手が圧縮前のコイルを搬入ステーションに投入し、搬出ステーションから圧縮済みのコイルを払い出すだけで処理が可能です。

新型システムでは、2～20トンの圧縮力で巻き締め、4本のワイヤーで結束された重さ1.1トンのコイルを擦り傷無しで2分間毎に生産します。

Ugitech（ユジテック社）は世界最大の特種鋼長尺製品の製造加工販売グループである Schmolz + Bickenbach Group の一員として、フランス、イタリア、ドイツに7カ所の工場を擁して棒鋼、線材、ワイヤーなど幅広いステンレス長尺製品を年間20万トン余り製造、販売しています。



Primetals Technologies 製の垂直方式コイル圧縮システム

原文プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

Primetals Technologies Japan 株式会社 総務部

〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号 新田町ビル 9 階

TEL(03) 5765-5231

Primetals Technologies 公式ツイッター: twitter.com/primetals

Primetals Technologies, Limited は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。発足時の従業員数は全世界で約 9,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: www.primetals.com